

## 10代の意見

### 亡き祖母の勧め 共に習った声楽

◇令和になり平成を振り返って  
みた。私が過ごした平成の16年間、さまざまなが

あった。最も心に残っている  
てくれた。

ことは昨年の夏、祖母を亡く  
したのだ。私の祖母は本当  
に優しく、幼い頃から私のこ  
とを気にかけてくれていた。  
祖母とはたくさんの思い出が  
ある。一緒に美術館やコンサ  
ートにたくさん行った。祖母  
は私に習い事の大切さも教え

てくれた。

◇小学校1年生の時、祖母  
の勧めで声楽を始めた。月に  
1度、祖母と一緒に習いに通  
っていた。毎月のこの時間が  
楽しみだった。しかし、祖母  
が昨年の7月に入院すること

になり、その月から一人で行  
くことになった。私にとって  
祖母と一緒に声楽を習いに行  
くのは6月が最後だった。祖  
母が亡くなってから寂しく何  
度も泣いたが、今でも歌を歌  
っている。祖母が見守り、聞  
いてくれている感じがする。  
私にとって歌うことは自分を  
表現することになった。

◇声楽の他にも、書道、バ

レエ、ピアノと、祖母は習い  
事（山梨英和高2年・磯部萌香）

事の大切さを教えてくれた。  
私も習い事を通して、多くの  
ことを経験し、成長すること

ができた。私自身の財産だと  
思う。祖母が亡くなる前に、  
それまでは恥ずかしくて歌え  
なかつた歌を、歌ってあげる  
ことができてよかった。高校  
生になり勉強、部活とやるこ  
とが増えてきて忙しいが、祖  
母はいつも見守って、応援し  
てくれていると思う。私はこ  
れからも習い事を続けていき  
たい。